# 第４回新静岡県立中央図書館基本構想改定に係る有識者会議　会議録

| | |
|---|---|
| 日　　時 | 令和８年９月 17 日（木）　13 時から 15 時まで |
| 場　　所 | 県庁別館９階特別第一会議室 |
| 出 席 者<br>職・氏名 | 委　員<br>　会長　朝比奈　一郎（青山社中株式会社筆頭代表 CEO、福井県立大学客員教授）<br>　委員　野末　俊比古（青山学院大学教育人間科学部教授）<br>　委員　林　　左和子（静岡文化芸術大学文化政策学部教授）<br>　委員　小久江　暁子（袋井市教育委員会生涯学習課長）<br>　委員　川村　美智（静岡図書館友の会代表）<br>　委員　岡本　　真（アカデミック・リソース・ガイド株式会社代表取締役）<br>　委員　岩田　　勝（株式会社谷島屋静岡営業部部長）<br>　委員　伊　　夢瑛（静岡大学情報学部助教）<br>県内大学生<br>　白石　天晴、鈴木　彩菜、宮嶋　羅布茉、古賀　涼介、片瀬　愛理、上原　菜月<br>　佐藤　法哉、伊藤　ミモザ<br>事務局<br>　静岡県教育委員会教育長　前澤　綾子<br>　静岡県教育委員会教育部長　山下　英作<br>　静岡県スポーツ・文化観光部部長代理　川口　茂則<br>　静岡県スポーツ・文化観光部参事(東静岡周辺整備担当)　小澤　和久<br>　静岡県立中央図書館長　渡辺　賢一<br>　静岡県教育委員会社会教育課新図書館企画室長　小須賀　拓也 |
| 議　　題 | 新県立中央図書館基本構想の改定 |
| 配布資料 | ＜資料＞<br>資料１　第３回新県立中央図書館基本構想改定に係る有識者会議における主な意見<br>資料２　新県立中央図書館基本構想改定に係る有識者会議意見への対応<br>資料３　県民意見募集等の実施結果（概要）<br>資料４　意見交換の論点<br>＜別冊資料＞<br>・新県立中央図書館基本構想改定案<br>・新県立中央図書館基本構想改定に係る有識者会議委員意見<br>・新県立中央図書館の整備に関する市町立図書館アンケート調査結果<br>・新県立中央図書館基本構想改定案 パブリックコメントにおける御意見及びそれに対する県の考え方<br>・新県立中央図書館基本構想改定案へのこども・若者の意見聴取<br>・参考資料集（現構想、関連データ等） |

１　内容

・第３回会議の開催結果報告

・意見交換

(1)　若者世代が期待する新県立図書館の役割や機能等

(2)　基本構想改定案

２　委員等からの主な意見

（大学生の意見）

・ＡＩが発達し、一人でできることが増えているからこそ、対面での交流の場が大事。東静岡駅前は、様々な世代や地域を巻き込めることがメリット。
・ＡＩは調べ物はできるが「何を調べるか」はＡＩでは補えない。そこを県立図書館が支援できると良い。
・電子書籍やチャットでのレファレンスなど、遠くからでも受けられるサービスに期待する。また、県立図書館で県内のあらゆる情報が入手できると良い。

（基本構想改定案）

・これまでの議論やパブリックコメントなどが基本構想によく反映されている。
・資料の分散保管や運営方式については、基本計画等で今後よく検討されたい。
・現図書館施設は劣化が進んでいるので、早期の整備が望まれる。書庫の先行整備も考えられる。
・「価値創造」は他県の構想等でもよく目にするが、「価値創出」や「問いを生み出す図書館」など、表現を再考して差別化しても良い。

詳細は別紙「第４回新静岡県立中央図書館基本構想改定に係る有識者会議会議録（詳細版）」のとおり。